

授業科目 医療と福祉の法			科目コード番号		
【担当教員名】 遠藤 和男、丸田 秋男		対象学年	2	対象学科	全科共通
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【概要及び学習目標】					
<p><概略></p> <p>明治30年に制定されたカタカナ書きの伝染病予防法は、平成10年にいわゆる感染症予防法として生まれ変わった。また、介護保険法は平成12年4月に施行されたばかりである。時代背景とともに法律も変わっていくが、その必要性については理解できるであろう。将来専門職種として活躍するために必要な法律について、その要点を学習する。</p> <p><学習目標></p> <p>一般目標：将来医療技術または社会福祉の専門職種として活躍するために、関連する法規の必要性及びそれらの要点について理解する。</p> <p>行動目標：1. 保健、医療、福祉に関連する法規の必要性を説明できる。 2. 資格取得を目指す身分法の特徴を、他と比較して説明できる。 3. 様々な法律を保健、医療、福祉の3つに大きく分類できる。</p>					
回数	学習の主題	学習内容			学習方法
1	疾病対策の法律	感染症予防法、予防接種法、結核予防法などについて学ぶ。			講義
2	ライフステージによる法律	母子保健法、学校保健法、老人保健法などについて学ぶ。			同上
3	労働に関する法律	労働基準法、労働安全衛生法などについて学ぶ。			同上
4	生活環境に関する法律	食品衛生法、水道法、廃棄物処理法などについて学ぶ。			同上
5	公害規制に関する法律	環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法について学ぶ。			同上
6	保健医療関係の身分法	5学科6職種を中心に、医師法やいわゆる保助看法についても学ぶ。			同上
7	地域保健に関する法律	地域保健法とともに「健康にいがた21」についても学ぶ。			同上
8	医療に関する法律	医療法と地域(保健)医療計画についても学ぶ。			同上
9	社会福祉の法制度と行政	社会福祉の法制度と行政の仕組みについて学ぶ。			同上
10	社会福祉基礎構造改革と社会福祉法	社会福祉基礎構造改革の意義等と社会福祉法などについて学ぶ。			同上
11	生活保護に関する法律	生活保護法とその実施体制などについて学ぶ。			同上
12	児童福祉・母子福祉に関する法律	児童福祉法、母子及び寡婦福祉法とその実施体制などについて学ぶ。			同上
13	障害福祉に関する法律	身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法とその実施体制などについて学ぶ。			同上
14	老人福祉等に関する法律	老人福祉法、老人保健法、介護保険法とその実施体制などについて学ぶ。			同上
【評価方法】					
<ul style="list-style-type: none"> ・途中、Q & Aについてのレポートを実施するかも知れないが、詳細は未定である。 ・最終的には、筆記試験を実施して評価する。 					
【履修上の留意点】					
<ul style="list-style-type: none"> ・身分法について基礎ゼミⅡでも触れたが、5学科6種については詳細に説明する予定である。 ・また、社会福祉に関する身分法については、各講義の中で説明する。 					
【使用図書】					
教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他	
教科書	1. 衛生法規の要点、保健・医療に従事する人のために、第7版	山本宜正、大谷 篤	日本公衆衛生協会	2000、¥2700+税、	
	2. 国民福祉の動向		厚生統計協会	2002年3月改訂予定 2001、¥1800+税	
参考書	1. 社会福祉六法(平成14年)		新日本法規出版	2001、¥5000+税	
	2. 社会福祉法の解説		中央法規	2001、¥5500+税	
その他 (プリント等)	法の解説のポイント等について毎回レジュメを配布する予定				